

副腎クリーゼ緊急対応情報

緊急時の対応手順

- 意識がある場合：すぐに経口でストレスドーズを服用。
- 嘔吐・意識混濁の場合：直ちにソル・コーテフ（ある場合）を筋肉注射。
- 119番通報：このシートを救急隊に手渡し、搬送先へ伝達を依頼。

119への伝え方：

**副腎皮質機能低下症で、副腎クリーゼの疑いがあります。
至急、ヒドロコルチゾン（ステロイド）の静脈注射が必要です。**

緊急医療情報

患者氏名	
生年月日	19 年 月 日
診断名	

救急搬送時の要請事項

緊急注射	ソル・コーテフ（あり・なし）
保管場所	

病院での治療例：

- ヒドロコルチゾン100mgを静注
- その後、30分かけて100mgの点滴静注を4回/日
または、20～30mg/時で持続点滴静注
- 必要に応じて、電解質輸液やブドウ糖を投与

副腎クリーゼ緊急対応情報

患者詳細情報

主治医	先生 () 病院)
連絡先	TEL :
緊急連絡先	続柄 : TEL :

現在の治療内容

通常時の服用	コートリル (朝 : mg / 昼 : mg / 夕 : mg) ・ 頓服
ストレスドーズ	例 : 通常の2~3倍量
その他の常用薬	
アレルギー	あり ・ なし

注意事項・既往歴

既往歴	
	副腎クリーゼの履歴 : あり ・ なし

臨床データ・直近の経過

普段の状態	平熱 : °C / 血圧 : / 安静時心拍数 :
直近の検査結果	コルチゾール : / ACTH : / 血糖 :

補足情報

添付書類チェックリスト（レッドフォルダーに同封するもの）

- 健康保険証のコピー
- お薬手帳の最新コピー
- 診断証明書
- 直近の採血結果データ

定期メンテナンス（最新の状態を保つことが重要です）

- レッドフォルダーの見直し→ 病状や薬の変更時
- ソル・コーテフ→ 有効期限を確認
- 医療機関が変わったとき
- 入院・救急受診後